

1. フリスビーdeどっかん! 使用方法

*遊び方・システム

システムは、いたって簡単。的に向かって、遊戯指定のボールを投げる。
的に当たると、大きな音が鳴る。

**簡単なシステムなので、ルールや遊び方は、運営さまでいろいろ工夫してください。
**イベントなどでの、配布物を景品に見立てて どんどん会場を騒がせてください。



- *遊戯の対象者に合わせて、
 - ・投げる位置(最近・60cm~)
 - ・投げる玉数・回数は、自由に設定願います。

注意

- ・投げる球は、指定のボール以外使用しないでください。
- ・スイッチは、指定ボールに合わせて電子部品で出来ています。

2. フリスビーdeどっかん! おもな仕様

*設置に関して

- ・的枠に鉄骨本体があります。グラウンドや野外などでは、できるだけ平坦な地面に設置ください。
- ・また、強風などの対策物は、付属していません。
- ・床フレームに、砂・水ウエイトなどを設置して使用してください。

*おもな仕様

- ・AC100V電源が、必要です。(50/60Hz対応)
- ・スピーカ音量は、2個のスピーカそれぞれ75W出力です。
使用時は、周りの環境を配慮してボリューム調整願います。
- ・音声は、ボールが当たって鳴り出すと再生完了まで次の音は出ません。
「続け投げ」のボールの無駄にご注意・ご配慮ください。
- ・ボールは、付属の指定ボールのみ、使用してください。
おふざけで、万が一、他人にボールを当てるようなことがあっても、
指定のボールは、運動会の玉入れ用ボールなので、
大きな事故を防げるように設定しています。

大きな音を、出せます。
周りの環境に合わせてボリューム調整してください。



鳴っている間は
次の音は、出ません。

AC100V
電源必要

*指定ボール以外
遊べません!*

3. フリスビーdeどっかん! ユニット一覧

収納時



* 細かな備品・音響ユニット内備品 *



↑
背面・下段・スピーカーコード10m・2本

* 全ての備品を
確認願います。*

4-1. フリスビー-deどっかん! フレーム組み立て1

収納時・どちらも、マジックテープにて束ねてあります。



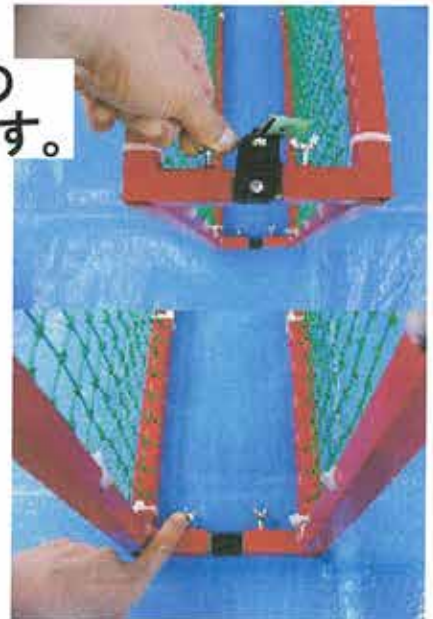
全展開するので
4m×4mの場所が
あれば、楽に組めます。



A・サイドパーツ束



①・どちらか片面側の
全てのネジを緩めます。



②・連結パーツが、
片面に残り、2つに離れます。



残りの片面のネジも、全て緩めて
連結パーツを全て外して、1本だけ長い
マジックテープのパーツでまとめて下さい。



*** 収納時まで
組みあがった
フレームに
取り付けて
保管願います。***

4-2. フリスビー-deどっかん! フレーム組み立て2

A・サイドパーツ束・続き



このように展開したいです。
ピンク丸がAパーツなので余裕を持って
配分して、置いてください。

このAパーツのみ向き・上下があります。
Bパーツ束の展開後、調整します。

B・横パーツ束の展開



①・束ねているのは
6箇所マジックテープです。

ロックを解除して
重なっているパーツを
展開してください。



②・横パーツ・4個が
バラになるので
展開してください。



このように展開・配置します。

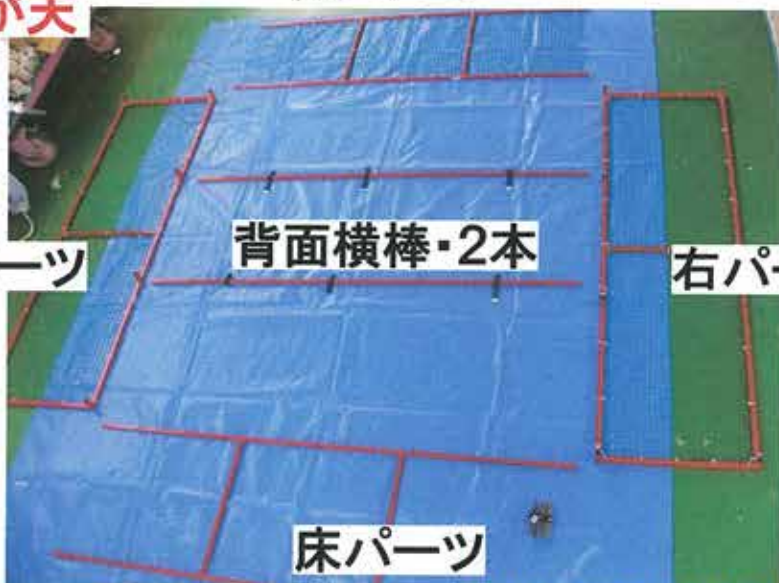
ネジが天

天パーツ

左パーツ

背面横棒・2本

右パーツ



床パーツ

注意
右・左パーツの
「天」方向は
端から「ネジ」が
出ているのが
天方向です。

****右・左パーツ以外方向はありません！****

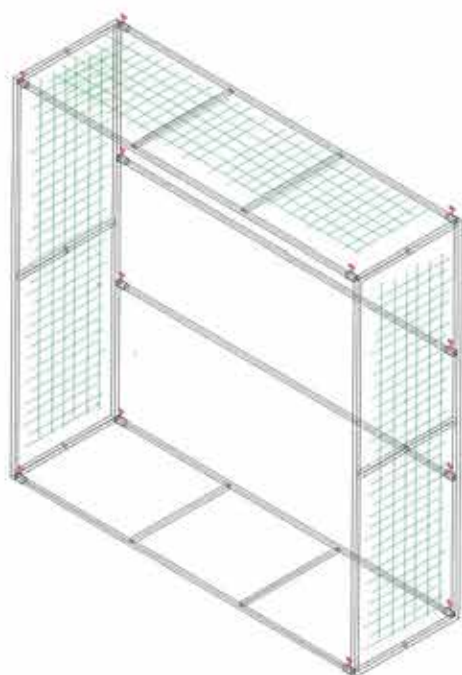
4-3. フリスビーdeどっかん! フレーム組み立て3



組み立て完成写真

床で組めるときは、
背面を下にして
どちらか
片側全て止めると
楽に組めます。

注意
左右パーツのみ
「ネジが上」の向き有り



全てのネジを締めて、完成。

5. フリスビーdeどっかん! ターポリンとスイッチの組み立ての注意点

*ターポリン



*上から
バランス良く
結んで下さい。



*スイッチBOX



注意

- ・内部は、スイッチ部とコード部に仕切られています。
- ・収納時は、必ず、この状態に。



注意

- ・スイッチは、電子部品です。



- ・各スイッチには、コードが有り、名札と、ミニジャックが着いています。
- ・ターポリン取り付け用「あな」は、ピッタリなので 丁寧に通してください。

ピッタリなので 丁寧に通してください。



同様に、収納時も、丁寧に抜いてください。

6. フリスビー-deどっかん! 音楽ユニット接続

* 正面側・接続



* アンプコード

- ・アンプと収納品。
- ・写真のように。



* スイッチコード

- ・スイッチコードの名札に合わせて。



* 右面側・接続



* アンプ電源コード

- ・専用口へ。



* 背面側・接続



* アンプ電源コード

- ・10mコード2本。
- ・各片方は、アンプ背面。
- ・もう片方は、スピーカ。
- ・スピーカ穴・どちらでも!



- ↑
* 電源コード ・会場電源へ。



*** 電源は、他のコード接続後、最後に。***

7. フリスビーdeどっかん! アンプの調整

*電源の確認

*右面側・接続部

- ・会場電源接続後
写真のように
ロッカランプが
光っていればOK.



アンプ電源入れる前に

いきなり、爆音が鳴ることが無いように



- ・アンプ入力横のボリュームを
「真ん中」位置に、確認。



- ・アンプ電源横の主ボリュームを
「1」とか「2」位置に、調整する。

- ・その他の「つまみ」は、
全て「0」でOKです。

アンプ電源ON



- ・アンプ電源ON。これで終了。

- *スイッチ部にボールを当てて
会場に合わせて、
音量調節してください。

アンプ電源OFF時

*営業終了時、また、解体など、
アンプの電源をOFFするときは、

主ボリュームを、「0」に戻してください。

フリスビーdeどっかん! ダイナマイトスイッチ修理

2012/01/07・修理依頼

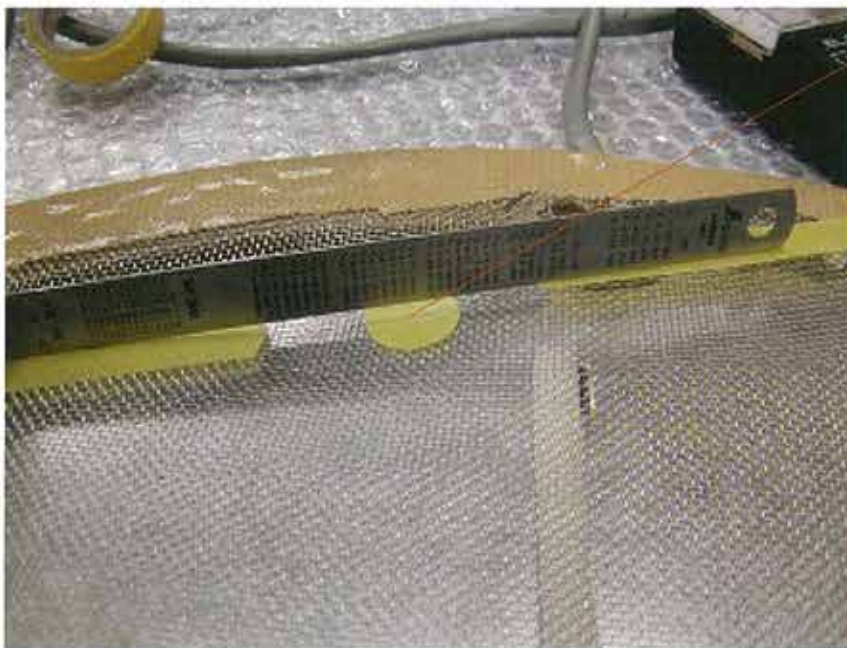
* 症状：スイッチのON状態が続き、仕様できないとのこと



* 修理内容 *

・ターポリンを外し内部をチェックしました。

・この辺りのSUSメッシュが、局部的に変形していた。
テスターを使い、通電状況をチェックしました。
メッシュが変形し少しの圧力で、電気が流れる状態でした。



・黄色丸の部分が極端に凹み、
背面の電極に接しかけている状態です。
・左右の黄色テープ面は、曲がらずに
平面の状態です。

* 原因推測 *



・スイッチを、演技フレームにセットする時、
右利きの者が、安易に、親指で握ってしまう位置でした。

*** 貸し出しの際、白色外周を持つように
注意してください。**

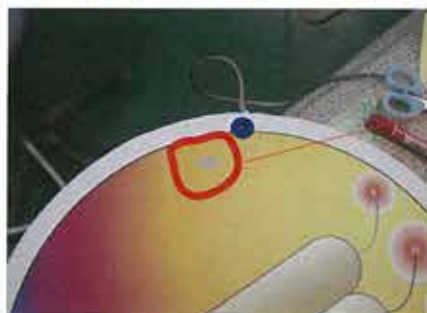
*** プリント柄部は、繊細なスイッチです。
押したり、突いたりしないよう
注意願います。**

*** 全ての丸型スイッチは同じ機構です。**

* 修理方法 *



・メッシュの張替えは、新規製作に等しいので、部分修正で
赤枠エリアに、絶縁シートを挟み込みました。
・このエリアは、通電しないので、スイッチにはなりません
「吊り穴」の横なので、影響は少ないと思います。



・このエリアです。

*** 他のスイッチも
ご注意ください。**